

平成22年(2010年)10月29日

練馬区教育委員会

練馬区豊玉北6-12-1

☎3993-1111(区役所代表)

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>

教育だより



国民読書年記念「朗読会」



今年は国民読書年です。その記念行事として、名誉区民の漫画家・松本零士氏を迎え、松本氏が少年時代に、宇宙への興味をはぐくんだ『大宇宙の旅』(荒木俊馬著)の朗読会を開催します。朗読会では、松本氏と元フジテレビアナウンサー小林大輔氏の対談や小林氏の朗読を通じて本との出逢いのすばらしさをお伝えします。



松本零士氏

「男おいどん」により四畳半ブームを起こし、「宇宙戦艦ヤマト」「銀河鉄道999」のアニメーションは社会現象ともなる。練馬区名誉区民として、区の発展に寄与している。

平成22年
11/27(土)
会場：練馬公民館
午後6時開演
(午後5時30分開場)
全席自由



★国民読書年とは？

昨今、活字離れが進んでいます。しかし読書の価値が見直され読書に対する意識や読書推進の活動が高まりを見せています。こうした気運をさらに高めていくため、平成20年6月の国会で、平成22年(2010年)を「国民読書年」とすることが決議されました。



【申込方法等】

- * 電話(光が丘図書館 Tel.5383-6500)または各区立図書館窓口等で受付中
- * 電話受付：9時～17時(第2を除く月曜休館)
- * 1回のお申込みで本人含め2名まで申込可

- * 先着300名
- * 対象：小学生以上(小学生は大人同伴)
- * 参加無料
- * 当日入場は空席があれば可

★詳しくは光が丘図書館にお問合せください。



朗読：小林大輔氏

フジテレビ時代は「夜のヒットスタジオ」などの人気アナウンサーとして活躍。現在も司会・朗読など幅広い活動を行っている。

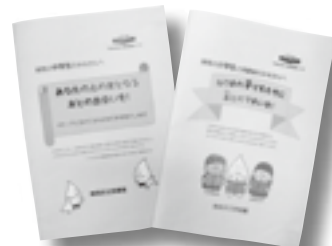
区立図書館～国民読書年記念行事～

各区立図書館では、読書週間(10月27日～11月9日)を中心に企画展や講演会などの記念行事を行っています。ぜひ図書館へお越しください。

※詳細については各図書館にお問合せください。



小・中学生向け読書パンフレットを作成して各学校に配布しました。
区立図書館でも配布しています。



【ホームページアドレス】<http://www.lib.nerima.tokyo.jp/> 【問合せ】光が丘図書館(電話5383-6500)

主な内容

- ◆「練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園」に校名が決定
- ◆教育相談室のご案内 2面
- ◆新しい学習指導要領が全面実施 3面
- ◆ふるさと文化館からのご案内【特別展・ふれあい土曜事業】 4面

- ◆美術館開館25周年記念展 ◆第29回練馬区児童劇団発表会
- ◆人権週間「講演と音楽のつどい」 5面
- ◆学校応援団～今年度末までに全区立小学校で設置～ 6面
- ◆小学校外国語活動 ◆小学校の教科書採択
- ◆教育委員会の動き(7月～9月) 7面
- ◆平成22年度練馬区立中学校生徒海外派遣 8面

「練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園」に校名が決まりました

平成23年4月、大泉学園桜小学校・大泉学園桜中学校が練馬区初の小中一貫教育校として開校します。

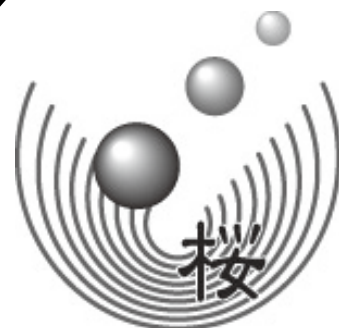
小中一貫教育校の名称は、学校、保護者、地域の代表などで構成する練馬区立小中一貫教育校推進委員会で校名候補を絞り込みました。その後教育委員会において協議を行った結果、より使いやすくわかりやすい校名などの観点から、「練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園」に決まりました。

なお、小中一貫教育校の名称は、一元的な学校経営を推進するために使用するものであり、小学校および中学校の名称は変わりません。

また、推進委員会では、校章についても検討し、右の図のとおり決まりました。

～平成23年4月の開校に向けて～

- ★ 校歌については、平成23年1月までに完成するよう準備を進めています。推進委員会で出された意見などを踏まえて、校歌に関する考え方を学校と調整のうえ整理し、校歌制作者に伝えます。その際、児童・生徒の「校歌に入れたい言葉」などを参考として渡します。
- ★ 学校では、全教職員による小中一貫教育校連絡会において、外国語活動の充実、5・6年生からの一部教科担任制による指導の充実などのきめ細かな学習活動や、運動会、桜祭（学芸発表会）などの複数学年合同行事、生活時程などを検討しています。
- ★ 部活動については、現在、6年生の5割強が参加しており、11月から5年生の本入部が始まります。



【大泉桜学園の校章】

9つのラインは、9年間の成長していく過程を木の年輪に重ねたもので、3つの球体は、1年生～4年生・5年生～7年生・8年生～9年生へのステップと無限に広がる可能性、宇宙空間を表現しています。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/atarashi/index.html>

【問合せ】新しい学校づくり担当課（電話5984-1065）

教育相談室をご利用ください

教育相談室では、不登校やいじめ、発達の遅れなど、子供や保護者の方のさまざまな悩みに対し、教育・心理・医療の専門スタッフが相談に応じています。相談の内容に応じて、カウンセリング、プレイセラピー、箱庭療法等を行います（予約制）。相談室は区内に3か所あります。ご都合のよい相談室にお申し込みください。

また、電話での相談や子供電話相談も行っていますので、お気軽にご相談ください。

▶ 受付日時 月～土曜 午前9時～午後5時（金曜は午後6時まで）※祝休日を除く

▶ 申込 電話で各教育相談室へ

▷練馬教育相談室（豊玉北5-15-19） TEL3991-3666

▷光が丘教育相談室（光が丘3-3-1-102） TEL5998-0091

▷関教育相談室（関町北1-21-15） TEL3928-7200

教育相談室の相談受付状況

相談件数は年々増加しており、昨年度は合計1,355件のご相談をお受けし、約16,000回の面談を行いました。ご相談の内容については、学校や学習にかかわるもの(37%)の他、対人関係・集団生活にかかわるもの(25%)、発達の問題(16%)、家族・家庭の問題(13%)となっています。

また、昨年度の電話相談は合計587件でした。相談窓口等に関する問合せ(90件)、不登校(74件)や子供への対応(65件)、いじめ(52件)などの相談が多い状況です。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikucenter/kyoikusodan/kyoikusodanshitsu.html>

【問合せ】総合教育センター（電話3904-4881）



新しい学習指導要領が全面実施されます

変化の激しいこれからの社会を生きるために、子供たちには「生きる力」をはぐくむことが大切です。小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から「生きる力」をはぐくむことを目指した新しい学習指導要領が全面実施されます。教育委員会では、新しい学習指導要領を実施するために様々な取組を行っています。

「生きる力」 —知・徳・体のバランスのとれた力—

知 「確かな学力」

基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題に積極的に対応し、解決する力

徳 「豊かな人間性」

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

体 「健康・体力」

たくましく生きるための健康や体力

教育内容の改善

教育基本法の改正等で明確になった教育理念を踏まえて教育内容を見直しました。

◆言語の力をはぐくみます

国語をはじめ各教科等で、記録、説明、批評、論述などの言語を使った活動を充実させ、言語の力をはぐくみます。

◆理数の力をはぐくみます

算数・数学、理科の授業時数を増加し、観察・実験や反復学習などを充実します。

◆外国語教育(英語)を充実します

- ・小学校5・6年生で外国語活動を導入します。話す・聞くを中心にコミュニケーションすることの楽しさを知り、言語や文化に親しみます。
- ・中学校の外国語(英語)で学ぶ単語数は900語から1200語に増えます。

◆伝統や文化に関する教育を充実します

国語：小学校での古文・漢文の音読
体育：中学校で男女共に武道を必修 など

◆新しい時代に対応した教育を充実します

環境教育や情報教育、食育、特別支援教育 など

◆規範意識や他人を思いやる心をはぐくみます

道徳教育推進教師を中心に全校体制で実施 など

◆健やかな体を育てます

体育：球技や武道、ダンスなど様々な運動の実施 など

授業時数の増加

基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成のため、教科等の授業時数を増加しました。学習をより充実するための変更です。

◆小学校 年間標準授業時数

国語・社会・算数・理科・体育の授業時数が6年間で約1割増加します。

	現学習指導要領	新学習指導要領	時数が増える教科
1年生	782時間	850時間	国語、算数、体育
2年生	840時間	910時間	
3年生	910時間	945時間	国語、社会(4年のみ)、算数、理科、体育
4年生	945時間	980時間	
5年生	945時間	980時間	社会、算数、理科 外国語活動(新設)
6年生	945時間	980時間	

◆中学校 年間標準授業時数

国語・社会・数学・理科・保健体育・外国語の授業時数が3年間で約1割増加します。

	現学習指導要領	新学習指導要領	時数が増える教科
1年生	980時間	1015時間	数学、保健体育、外国語
2年生	980時間	1015時間	国語、理科、保健体育、外国語
3年生	980時間	1015時間	社会、数学、理科、保健体育、外国語

新しい学習指導要領に合わせた独自の取組例

○各教科等における指導計画資料の作成

新しい学習指導要領の趣旨の理解を図り、各校の教育課程編成に役立つ資料を作成しています。

○小学校外国語活動指導員の配置

楽しく質の高い外国語活動が展開されるように、平成22年度は5・6年の各学級に年間31時間配置しています。

○教員研修の充実

教員の指導力向上を目指して、武道やICT、外国語活動などの研修会を実施しています。

○幼小連携教育の推進

就学前教育と小学校教育の円滑な接続のために、幼小の交流・連携のあり方について研究しています。

○夏季休業日の短縮

新しい学習指導要領に示された授業時数の確保を図るため、夏季休業日を7日間短縮しました。

○理科学習の充実

理科の予算を増やし、実験器具等環境整備を図っています。また、国の理科支援員の事業を活用することにより、児童生徒一人一人に応じた指導を行っています。

○小中一貫・連携教育の推進

小学校から中学校への円滑な接続やより効果的な教育の展開を目指して全小中学校で推進していきます。

***平成23年度 練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園開校 (大泉学園桜小学校・大泉学園桜中学校)**

石神井公園 ふるさと文化館

特別展 「御(お)・鷹(たか)・場(ば) — 徳川将軍家の鷹狩 —

江戸時代、江戸近郊は徳川将軍家の鷹狩(たかがり)の場(御鷹場)であり、徳川将軍家の権威を示す儀式として鷹狩が行われてきました。本特別展では徳川家康直筆古文書や、練馬の人びとの生活についての資料などから、鷹狩を通じた近郊農村のすがたを紹介します。

会期中には放鷹(ほうよう)実演や講演会、学芸員による展示解説会も開催します。詳しくはなりま区報11月11日号および区ホームページをご覧ください。

■会 期：平成22年11月20日(土)～平成23年1月16日(日)午前9時～午後6時
 《休館日》 月曜日(ただし1月10日(祝)開館、翌1月11日(火)休館)、
 年未年始(12月29日(水)～1月3日(月))

■場 所：石神井公園ふるさと文化館(練馬区石神井町5-12-16)

■観 覧 料：一般300円、高校生・大学生200円、65歳以上74歳以下150円、中学生以下・75歳以上無料
 (その他各種割引有り)



『大名鷹狩絵巻』 (埼玉県立川の博物館蔵)
 (展示予定期間 平成22年11月20日(土)～12月12日(日))

ふれあい土曜事業

石神井公園ふるさと文化館では子供向け事業として毎週土曜日にふれあい土曜事業を実施しています。事前予約は不要で、当日会場申込制です。ぜひご参加ください。

スケジュール	11月	6日	竹とんぼであそぼう	12月	4日	消しゴム版画をつくろう	1月	8日	かるたであそぼう
		13日	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう		11日	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう		15日	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
		20日	いろいろ端で聞くなりまの昔ばなし		18日	ミニしめ飾りをつくろう		22日	こま犬をつくろう
		27日	リリアンであそぼう		25日	昔の大掃除を体験しよう		29日	なわとびであそぼう

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/index.html>

【問合せ】 石神井公園ふるさと文化館 (電話3996-4060)

美術館

練馬区立美術館 開館25周年記念「芸術家の家 大沢昌助と父三之助展」

東京美術学校(現 東京藝術大学)で教鞭をとった建築家・大沢三之助(1867～1945年)の絵画等と、その教えを受けた息子で、画家の大沢昌助(1903～1997年)の少年時代の図画、水彩画などを展示します。

- 会 期：平成22年10月31日(日)～12月23日(祝)
- 開館時間：午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)
- 休 館：月曜日
- 観 覧 料：一般500円／高・大学生、65～74歳300円／中学生以下、75歳以上無料(その他各種割引有り)
- 後 援：(社)日本建築学会
- 協 賛：サントリーホールディングス株式会社、大日本印刷株式会社
- 助 成：芸術文化振興基金

(同時開催：人間風景へのまなざし—絵画と写真—小野貞定・成視二人展)
 ※上記の観覧料で二つの展覧会がご覧いただけます。



大沢昌助「図案 植物紋」(14歳)

会期中のイベント(事前申込不要、但し展覧会チケットが必要です。)

- スペシャルトーク
 11月14日(日) 午後2時～午後3時30分 大沢泰夫氏(画家／大沢三之助 孫、大沢昌助 長男)
- ワークショップ 大沢さんちのクリスマス(紙映画上映会)
 12月11日(土) 午後2時～午後3時30分 大沢匠氏(建築家／大沢三之助 孫)
- 学芸員によるギャラリートーク
 11月6日、20日、27日、12月4日、18日 いずれも土曜日、午後2時～午後3時

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/museum/>
 【問合せ】練馬区立美術館(電話3577-1821)

第29回練馬児童劇団発表会を行いました!



【発表会の様子】

10月1日(金)に第29回練馬児童劇団の発表会を、練馬文化センター小ホールで行いました。今回の演目は、モーリス・メーテルリンク原作の「青い鳥」で、会場は、昼・夜公演とも予想以上

のたくさんの方々に観覧していただきました。

「青い鳥」を上演するためにかかわってくださった方々の思いを力にかえ、お芝居を観にきてくださったお客様へ感謝の気持ちを込めて小学4年生から20歳までの劇団員が日ごろの練習の成果を披露しました。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/seishonen/seishonenshisetsu/index.html>
 【問合せ】春日町青少年館(電話3998-5341)

「ロス・ラティーノス」がやってくる! 12/4人権週間『講演と音楽のつどい』を開催!

- 【第1部】講演「異なる文化にふれてみよう!」
 講師：武蔵大学社会学部 内藤 暁子 教授
- 【第2部】南米の民族音楽グループ
 「ロス・ラティーノス」コンサート
- と き：平成22年12月4日(土) 午後2時～4時
- と ころ：練馬公民館ホール
- 対 象：小学5年生以上
- 定 員：250名
 (当日先着順受付)
- 入場無料



詳しくは区報11月21日号でご案内します。

【問合せ】生涯学習課 学び支援係(電話5984-2438)

学校応援団



～今年度末までに、全区立小学校での設立を目指しています～

放課後などの子供たちの安全・安心な居場所づくりと健全育成のために、平成22年度末までに全区立小学校での学校応援団の設立を目指しています。

平成22年9月末現在、60校で学校応援団が設立され、58校でひろば事業が実施されています。

学校応援団では、ひろば事業のほか学校開放事業、地域教育資源活用事業や学校施設活用事業などさまざまな活動をしています。

今回は、地域教育資源活用事業についてご紹介します。



季節の折り紙教室(大泉学園桜小学校応援団)～地域教育資源活用事業の紹介

★地域教育資源活用事業とは～

学校応援団が実施できる事業の1つで、地域の方を講師に招いて、小学校施設を地域の方々の学びの場として活用する事業です。他の学校応援団では、将棋教室や読み聞かせ会などの企画を実施しています。



教室では、講師をはじめ、ひろばスタッフが、子供たちに風車や箱などの作り方を教えていくと、最初は戸惑っていた子供たちもすぐに慣れ、次々と素敵な作品が完成していきました。



大泉学園桜小学校応援団が企画した「季節の折り紙」教室が、9月15日に大泉学園桜小学校図書室(大泉学園町9-2-2)で行われ、大泉学園桜小の元校長である山下渡さんを講師に招いて、約30人の子供たちが参加しました。



子供同士で教え合ったり、完成した風車を机の上で回し合ったり、大人も子供も一緒になって楽しんでいました。教室が終わると、どの子供たちも嬉しそうに出来上がった作品をビニール袋に入れて持ち帰っていきました。

【問合せ】生涯学習課 学校応援団・開放係（電話5984-1057）

～小学校外国語活動～



小学校外国語活動モデル校
公開授業の様子(豊玉東小)

平成23年度から小学校第5学年および第6学年で外国語活動が年間35時間実施されます。今年度本区においては、小学校5・6年生全学級に外国語活動指導員を年間31時間配置し、担任とのティーム・ティーチングによる外国語活動の授業の充実を図っています。

また、授業の質の向上を目指し、豊玉東小学校、旭町小学校、石神井東小学校、大泉第六小学校を昨年度から2年間、外国語活動モデル校に指定しています。モデル校が実施する公開授業や協議に区内の教員や指導員が参加し、外国語活動に関する指導力の向上に努めています。

【問合せ】教育指導課 指導主事（電話5984-5759）

小学校の教科書採択が行われました

平成23年度から練馬区立小学校で使用する教科書が、8月9日(月)に開催された教育委員会で採択されました。



今回の小学校教科書採択については、4月26日付けで小学校教科書協議会に調査研究を諮問し、7月20日(火)に開催された教育委員会において、同協議会から答申を受けました。

この答申を受けて各教育委員が調査研究を行い、8月9日(月)に開催された教育委員会において、来年度から使用する教科書を表のとおり採択しました。

今回採択した教科書については、平成23年度から26年度までの4年間使用します。

種目	発行者	種目	発行者	種目	発行者
国語	光村図書	算数	東京書籍	図画工作	開隆堂
書写	光村図書	理科	大日本図書	家庭	東京書籍
社会	東京書籍	生活	教育出版	保健	学研教育みらい
地図	帝国書院	音楽	教育出版		

【問合せ】庶務課 庶務係（電話5984-5609）

教育委員会の動き（平成22年7月～9月）

平成22年7月から9月までの教育委員会は、定例会6回、臨時会5回を開催しました。

開催した会議の主な内容を記載します。

- 議案 特別支援学級教科用図書の採択…【7月20日可決】
- 練馬区立小学校教科用図書の採択…【8月9日可決】
- 練馬区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則…【8月23日可決】
- 平成22年度一般会計（教育費）予算案（補正第1号）他3件…【9月27日可決】
- 陳情 練馬区立小学校教科書採択についての陳情書…【7月26日審議（不採択）】
- 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情について…【8月23日審議（継続）】
- 協議 小中一貫教育校の統一校名について…【7月12日協議】
- 教育委員会における当面の課題について…【7月12日協議】
- 振替休業日を設定しない土曜日等の授業の実施について…【9月6日協議】
- これからの生涯学習のあり方について…【9月27日協議】

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の詳しい内容については、区ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続きをください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】庶務課 庶務係（電話5984-5609）

～平成22年度 練馬区立中学校生徒海外派遣～

練馬区では友好都市提携を結んでいるオーストラリア・イプスウィッチ市に区立中学校生徒68人を派遣しています。派遣生は6回の事前研修に参加し、日本とオーストラリアの文化や産業等についての学習、英会話の練習、ホームステイ家庭でのマナーなど、多岐にわたった研修を行い、海外派遣に臨みました。



【海外派遣の日程】

- 7月22日(木) 出発
- 7月23日(金) ハイスクールでの交流
- ～28日(水) ホストファミリーとの交流
- 7月29日(木) 市内見学等
- 7月30日(金) 帰国



クィーズランド州立博物館前にて

平成22年度 練馬区立中学校生徒海外派遣を終えて

「百聞は一見にしかず」

広大なオーストラリアの地を踏みしめたとき、世界はなんて広いんだろうと思った。見るものすべてが新鮮だった。会話はつながらなくても大丈夫だった。気持ちは伝わるものだ。私のパディだったタリアとは、すぐに仲良くなれた。そして、さよならパーティーでは、日本の歌や踊りを披露して感動を分かち合えた。日本に帰りたくないと思った。

オーストラリアには、日本との違いがたくさんあった。違いを知ること、あらためて日本のよさに気付くことができた。私は日本人であることに自信と誇りをもちたいと思った。

今見ている空は、世界とつながっている。私はオーストラリアに行つて、世界が身近に感じられるようになった。そして、日本のこと、世界のことをもっと知りたくなった。

最後に今回の海外派遣でお世話になった先生方や友達、応援してくれた家族に心から感謝しています。ありがとうございます。

光が丘第一中学校

泰間 千明

イプスウィッチ・ステート・ハイスクールの生徒が練馬区立中学校を訪問しました



9月22日、イプスウィッチ・ステート・ハイスクールの生徒9人と引率者3人が来日しました。27日までの滞在期間中、歓迎パーティーや本区の中学生のご家庭にご協力いただいたホームステイなどを通して、日本の生活や文化にふれました。

24日には中村中学校、光が丘第三中学校にて体験授業を行い、練馬区の中学生と交流を深めることができました。

【問合せ】 教育指導課 指導主事（電話5984-5759）